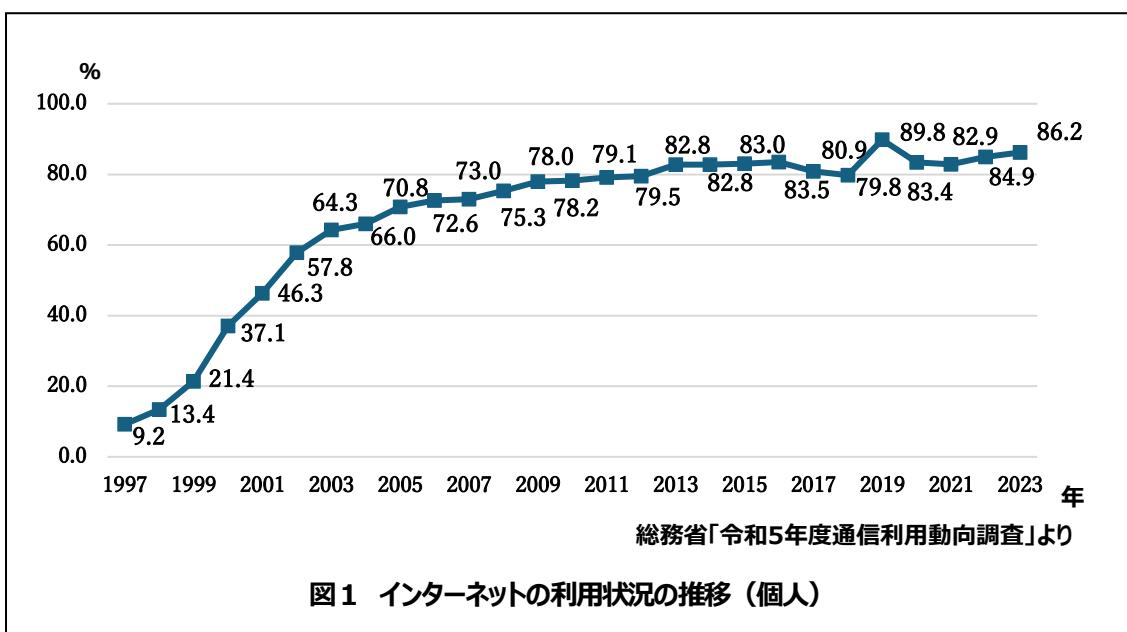


2025年度 青森大学
総合経営学部・社会学部・ソフトウェア情報学部
一般選抜 第Ⅰ期日程
公 共

I-1

図1は日本国内のインターネットの利用状況の推移を示したグラフである（総務省「令和5年度通信利用動向調査」から引用）。この図を読み、以下の問い合わせに答えなさい。



問1 この図から読み取れる事実として、正しい項目を次からすべて選びなさい。

- ① インターネットは20世紀の初めに、徐々に普及が拡大した。
- ② 普及率の伸びが最も大きかったのは1999年から2000年にかけてである。
- ③ 多くの人はスマートフォンからインターネットを利用している。
- ④ 現在でも、7人に1人はインターネットを利用していない。
- ⑤ インターネットの普及に伴って信頼性の乏しい情報が出回るようになった。

問2 インターネットの世界的な普及をめぐり、次の項目のうち正しい記述をすべて選びなさい。

- ① 日本、韓国などインターネット利用が進んでいる国で、出生率が増加している。
- ② IT（情報技術）系の企業が全世界の企業のトップを占めるようになった。
- ③ 気候変動による農産物の生産量の大幅な減少が世界的な経済停滞をもたらした。
- ④ 世界の経済や文化がひとまとまりになる「グローバル化」が、特に20世紀終わりごろから

大きく進展した。

- ⑤ 多くの情報が素早く正確に共有されるようになり、社会的な混乱はほとんどみられなくなった。

問3 この図の起点である 1997 (平成9) 年の前後に、日本に起きていた変化について、正しい記述を一つ選びなさい。

- ① 景気が低迷して若者の働き口が見つからない「就職氷河期」が訪れ、現在もその深刻な影響が尾を引いている。
- ② 「バブル経済」と呼ばれる空前の好景気が訪れた。
- ③ 職場における男女の均等な取り扱いを定めた雇用機会均等法が定められた。
- ④ 出生数が急増し、第3次ベビーブームが訪れた。
- ⑤ 「ふるさと納税」の制度が生まれ、多くの財源を獲得する地方公共団体が現れた。

問4 インターネットの普及が経済活動に及ぼした影響をめぐり、次の記述のうち誤っているものをすべて選びなさい。

- ① 企業同士や企業と消費者間の決済方法が多様化し、キャッシュレス化が進行している。
- ② 情報技術を活用した金融商品（フィンテック）の開発が活発化してきた。
- ③ セキュリティ技術や消費者の情報リテラシーの向上により、インターネットはますます安全に利用できるようになっている。
- ④ 日本は社会・経済活動へのデジタル技術の活用において世界の最先端を進んでいる。
- ⑤ スマートフォンが主要な通信機器として大量生産され、世界経済の動向を左右している。

I-2

以下の文章を読んで、質問に答えなさい。

インターネットの普及を背景に日本国内でも働き方が多様化した。特に2020年以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大を受けて、職場に出勤せずオンラインで働く形態が浸透した。この働き方を（A）と呼ぶ。

また、インターネットや人工知能（AI）の普及に伴い、新しい仕事が生まれる一面、これまで存在した仕事がなくなったり、仕事の専門性への評価が低下することで給与が下がったりする現象が生まれている。特に、非正規雇用者の中には、若者を中心に、働いても働いても困窮から抜け出せない人々が増えている。このような人々を（B）と呼ぶ。

その一方で、日本は先進国では最も人口減少と高齢化が進んでおり、労働力の確保が急務になっている。出産や育児、介護に関わる人たち、障がいを持つ人たち、高齢者など、さまざまな人が、環境や事情、能力、意欲に応じて働く社会を築きながら、職業と暮らしを両立させていく（ C ）を実現させることが求められている。

問5 （ A ）に入る適切な言葉を片仮名 5~7 文字で記しなさい。

問6 （ B ）に入る言葉を次の中から選びなさい。

- ① フリーター
- ② ニート
- ③ ワーキング・プア
- ④ フリー・ライダー
- ⑤ ステークホルダー

問7 下線部「人口減少と高齢化」をめぐって、次の中から誤っている記述をすべて選びなさい。

- ① 日本は高齢化が進んでいるが、社会保障制度は不安なく運営されている。
- ② 首都圏に限れば全国から若者が集まり、人口減少も高齢化も社会に悪影響を及ぼしていない。
- ③ 労働力不足に伴い、全国的には外国人労働者が増加しているが、青森県内をはじめ大都市圏以外の地域には、ほとんど外国人労働者はいない。
- ④ 若者の収入の動向や働き方が、非婚率や子どもの数に大きく関係しているとされる。
- ⑤ 世界人口は増加の一途をたどっており、2024 年現在、80 億人を超えていている。

問8 （ C ）に入る最も適切な言葉を次の中から選びなさい。

- ① セーフティネット
- ② 雇用の流動化
- ③ 終身雇用
- ④ ワーク・ライフ・バランス
- ⑤ プライマリー・バランス

II

以下は、教員と学生によるディスカッションの一部をとりあげたものである。内容を読んで、問1から問10まで答えなさい。

- テーマ：現代社会を生き抜く力
 - 参加者：教員1名（教員A）、学生2名（学生a、学生b）
-

教員A：まずは、自由に話してください。

学生a：正直、(a)生きづらいと感じています。その理由は、(b)SNSの影響が大きいことです。何をするにしても周囲から監視されているような気がします。

学生b：私も同じです。例えば、LINEのメッセージに既読をつけて返事をしなければ「既読スルー」と言われるし、プライベートで遊んでいるところを見られると、X（旧Twitter）に投稿されたりしたこともあります。

教員A：お話をありがとうございました。ちなみに、私が大学生の頃はおふたりのような生きづらさはなかったです。これも時代の変化なのでしょうか。

学生a：もうひとついいですか。(c)ほんとうは自分が良いと思ったことをやりたいけど、相手の気持ちを考えるとできない。たぶん相手も同じことを考えていて、結局行動できないか、両者が望まない結果になることが多いと思います。

教員A：なるほど。新たな人間関係を築くときほど多いのかもしれませんね。(d)地元に帰ると安心することもありますよね。その他、何か話したいことはありますか。

学生a：(e)未成年で一人暮らしは大変です。バイトでお金を稼ぐこともそうだし、アパートに(f)契約・申し込みの勧誘が来たりもします。

学生b：(g)バイトしてお金を稼ぎたいけど、自由な時間はなくなるよね。自分の親は凄いなって思います。

教員A：最近は(h)モノの値段もあがっていますからね。その分、(i)給料があがればいいのですが。

学生b：先生はアパートに住んでいますか？

教員A：いえ、一年前に一軒家を建てました。(j)住宅ローンを組むときは大変でしたよ。

教員A：話を元に戻しましょう。いろいろと大変なことがあります、現代社会を生き抜くためにはどうしたらよいでしょうか。

学生a：私の考えは二つあります。一つ目は、相手の気持ちを考え過ぎず、自ら行動することです。二つ目は、正しい知識を得ることです。社会のしくみや制度を知っていれば、損をすることも減ると思います。

学生b：私は、経験することが重要だと考えています。失敗は怖いですが、やってみたいと思っ

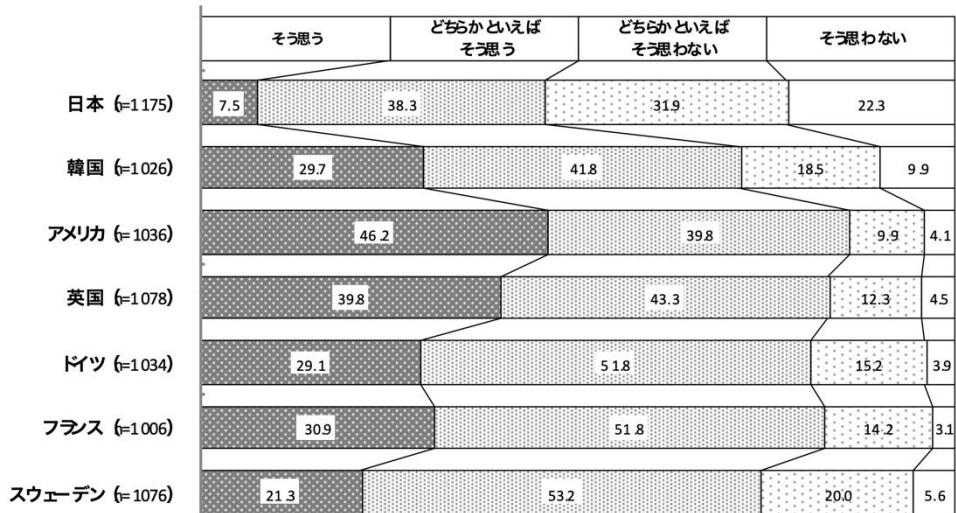
たら勇気を出して一步踏み出してみる気持ちが大切だと思います。

教員 A：おふたりとも、ありがとうございました。

問 1 下線部(a)に関連して、次の図から読み取れる内容として、最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。

(a) 私は、自分自身に満足している

(%)

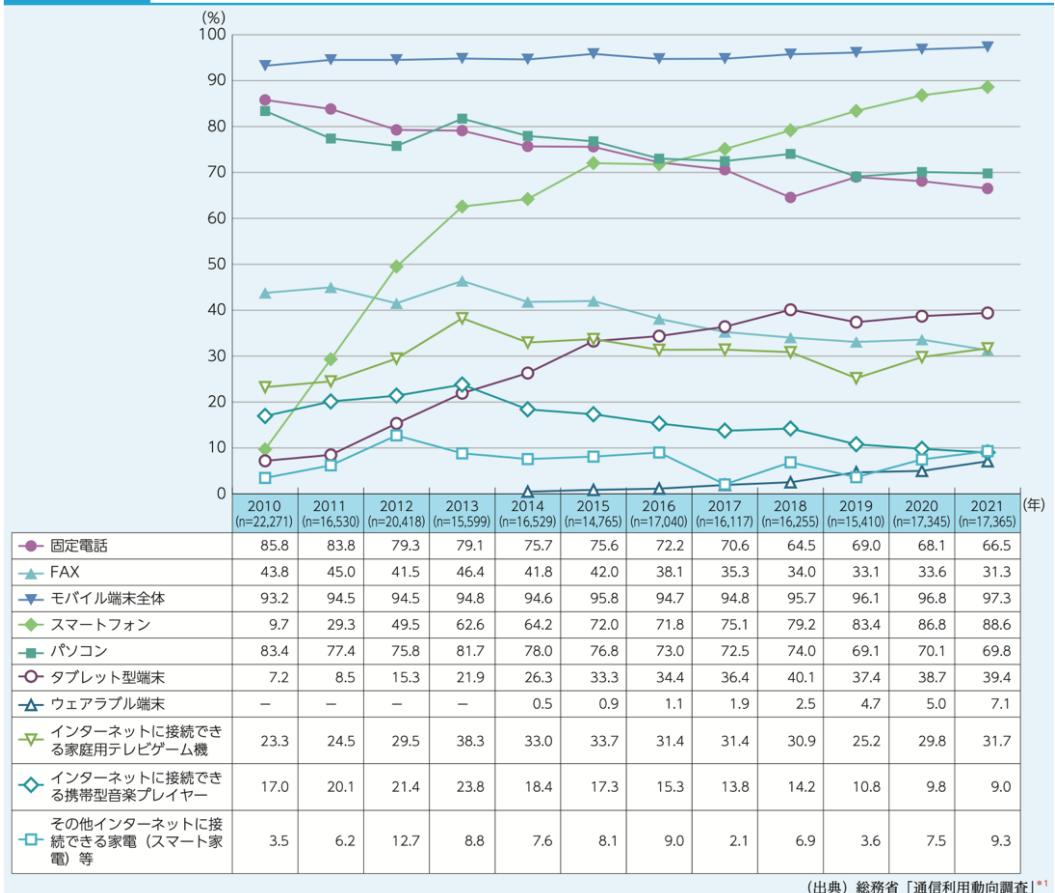


出典：内閣府、平成 25 年度 我が国と諸外国の若者の意識に関する調査報告書（PDF 版）, p6, 2014.6.

- ① すべての国において、自分自身に満足している割合は 50% を超えている。
- ② 最も注目すべき項目は「そう思う」と「そう思わない」の割合の差である。
- ③ 日本と韓国では、自分自身に満足している割合に大差はない。
- ④ 「どちらかといえば そう思う」の割合が「どちらかといえば そう思わない」の割合の 2 倍以下となった国は日本のみである。

問 2 下線部(b)に関連して、次の図から読み取れる内容として、最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。

図表3-8-1-1 情報通信機器の世帯保有率の推移



出典: 総務省、令和4年版情報通信白書 (PDF版) ,p93, 2022.7.

- ① 固定電話の世帯保有率が低下している要因は、特殊詐欺防止とスマートフォンの普及だといえる。
- ② スマートフォンとタブレット型端末の保有率はともに右肩上がりであり、割合の増え幅は同じである。
- ③ 2010年から5年間で保有率が最も上昇したのは、スマートフォンである。一方、最も低下したのは固定電話である。
- ④ スマートフォンの保有率が急激に上昇したことにより、若者はパソコンに必要性を感じることが減っている。

問3 下線部(c)の状態をあらわす用語として、最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。

- ① 囚人のジレンマ
- ② 役割葛藤

- ③ 價値観の多様化
- ④ コミュニケーション的理性

問 4 下線部(d)に関連して、以下の説明のなかで、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① 地方の出身者が、進学や就職を機に都市部へ出た後、再び出身地には戻らず転居を繰り返すことをXターンと呼ぶ。
- ② 地方の出身者が、進学や就職を機に都市部へ出た後、出身地に近い地方都市に移住することをJターンと呼ぶ。
- ③ 地方の出身者が、進学や就職を機に都市部へと移住し、故郷との繋がりを保ったまま生活し、行き来を可能にすることをUターンと呼ぶ。
- ④ 地方の出身者が、進学や就職を機に都市部にのみ移住することをIターンと呼ぶ。

問 5 下線部(e)に関連する説明として、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① 民法改正により、2022年4月1日から成人年齢が20歳から18歳となった。それに伴い、未成年者の年齢は18歳未満から16歳未満となった。
- ② 成人年齢は18歳となったが、飲酒や喫煙などは従来と変わらず20歳から可能である。
- ③ 成人年齢が18歳になったことで、日本の成人式は18歳を対象におこなうことが政府によって決定された。
- ④ 成人年齢は18歳になったが、婚姻可能な齢は従来通り男性が20歳、女性は18歳である。

問 6 下線部(f)に関連して、「クーリング・オフ制度」の説明として、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① 一定期間内であれば、無条件で購入の申し込みの撤回や、契約を解除することができる制度。
- ② 一定期間内であれば、違約金を払うことを条件に一旦結んだ契約を解除することができる制度。
- ③ 一定期間内であれば、お試し(無料)期間を除き無条件で申し込みの撤回と契約の解除ができる制度。
- ④ 一定期間内であれば、生産者の合意が得られた場合、無料で申し込みの撤回と契約を解除することができる制度。

問 7 下線部(g)の状態をあらわす用語として、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① トレードオフ
- ② 葛藤
- ③ 心理的乖離
- ④ 対立

問 8 下線部(h)に関連した説明文のなかで、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① モノの値段は売上に直結するため、生産者の判断のみで決定される。
- ② モノの値段は流行や人気によって変動するため、希少価値や付加価値にはまったく影響されない。
- ③ モノの値段は、供給量よりも需要量が多いと高くなる。一方、供給量よりも需要量が少ないと低くなる。
- ④ モノの値段は景気変動に大きく左右される。バブル期は消費者が大量にモノを購入したため、物価は下がり続けた。

問 9 下線部(i)に関連して、以下の説明文のなかで、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① 収入とは、労働の対価として得る給与を指す。所得とは、収入から必要経費を引いて残った額を指す。
- ② 収入とは、労働の対価として得る給与を指す。所得とは、収入とは別に得た給与を指す。
- ③ 収入とは、労働の対価として得る給与を指す。所得とは、賞与（ボーナス）や諸手当を含めた給与を指す。
- ④ 収入とは、労働の対価として得る給与を指す。所得とは、収入の別名であり意味は同じである。

問 10 下線部(j)に関連して、以下の説明文のなかで、**最も適切なものを次の①から④のうちから一つ選びなさい。**

- ① インフレーションとは、物価が持続的に上昇する状態をいう。この場合、資金を借りる側の返済負担は軽くなる。一方、デフレーションとは物価が持続的に下落する状態をいう。この場合、資金を借りる側の返済負担は重くなる。
- ② インフレーションとは、物価が持続的に上昇する状態をいう。この場合、資金を借りる

側の返済負担は重くなる。一方、デフレーションとは、物価が持続的に下落する状態をいう。この場合、資金を借りる側の返済負担は軽くなる。

- ③ インフレーションとは、物価が持続的に下落する状態をいう。この場合、物価が高騰するため、資金を借りる側の返済負担は重くなる。一方、デフレーションとは、物価が持続的に上昇する状態をいう。この場合、物価が下がるため資金を借りる側の返済負担は軽くなる。
- ④ インフレーションとは、物価が持続的に下落する状態をいう。また、デフレーションとは、物価が持続的に上昇する状態をいう。どちらも日本全体の経済状況を言い表すものであり、個人への影響は少ない。